

分野連携企画報告書

行事（企画）名

エネルギー分野における保守、保全の連携セッション

行事URL <https://www.ioes.saga-u.ac.jp/ex-event/PES26/index.html> (第26回動力・エネルギー技術シンポジウム)
<https://www.jsme.or.jp/conference/mmdconf22/index.html> (M&M 2022 材料力学カンファレンス)

1.開催日・会場 2022.7.13,14・佐賀県立生涯学習センター（第26回動力・エネルギー技術シンポジウム）
2022.9.26～28・弘前大学（M&M 2022 材料力学カンファレンス）

3.企画内容

動力エネルギーシステム部門主催の「動力・エネルギー技術シンポジウム」におけるオーガナイズドセッション「保全・設備診断技術」及び材料力学部門主催の「材料力学カンファレンス」のオーガナイズドセッション「供用エネルギー及び化学プラント機器の経年変化と健全性評価」を連携セッションとして、それぞれ両部門へのインフォメーションメール配信を図り、新たな参加者を募集した。講演会終了後には、実行委員会で意見交換会を行い、連携セッションとして今後のさらなる発展を目指し、課題を抽出し、新しい連携施策について議論を行った。

4.連携の成果

連携セッションの企画の効果の把握として、両会場で連携セッションに関するアンケートを実施した。「動力・エネルギー技術シンポジウム」で13件、「材料力学カンファレンス」で34件のアンケートを回収することができた。アンケートの結果、ほとんどの参加者に本連携セッションに賛同を頂き、特に、シーズを提供する材料力学部門とニーズを提供する動力エネルギーシステム部門の継続的な連携に関する意見が多数寄せられた。また、それぞれの講演会の当該セッションにて主旨と相手側連携セッションの講演概要を紹介した結果、この紹介を受けて参加した会員、また、新しく相手側部門に登録した会員も見られた。

2.企画部門

動力エネルギーシステム部門 & 材料力学部門

5.今後の課題（苦勞した点、課題点、他の企画へのアドバイス等）

本企画は保守・保全、設備診断に関する具体的な議論の場を提供することを目的として、2021年度に開始した。昨年度は当該セッションを連携セッションとして実施することを、動力エネルギーシステム部門及び材料力学部門の各登録者へインフォメーションメールで配信し、参加を募集したのみであった。そのため、参加者の本企画に対する意見を伺うことや具体的な連携の効果の把握ができなかった。

今年度は、実行委員会を設立し委員会内で検討を行い、連携セッションの周知拡大、参加者の増加を目的として以下を実施した。

- ①当該セッション参加者に、本企画のアンケートを実施する。
- ②それぞれのセッションの開始冒頭に、連携セッションの主旨と相手側の当該セッションの講演概要の紹介を行い、参加者を募集する。

「4. 連携の成果」記載のように、参加者はこの企画に賛同する意見がほとんどであり、継続的な連携を望む声が多数を占めた。また、相手側のセッションの紹介により、初めて相手側の当該セッションに参加した会員も見られた。

講演会終了後、実行委員会による意見交換会を行い、本企画をさらに発展させる案として、以下の施策について次回計画時に具体的な実行案として検討していくこととした。

- ・学会横断テーマ「機械・インフラ設備の保守・保全」の視点を取り入れた講演募集
- ・連携を発展、深化させる取り組みとして、各講演会において相手側部門からの基調講演の企画